

# 【地域活性化総合特区】あわじ環境未来島特区

兵庫県、洲本市、南あわじ市、淡路市

## 淡路島の概要

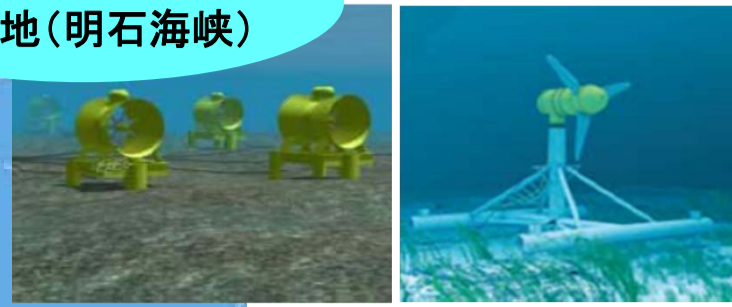
洲本市、南あわじ市、淡路市の3市で構成  
 人口:14.4万人 高齢化率:30%(2010年)  
 面積:596km<sup>2</sup>(シンガポール・東京23区並み)  
 自給率:エネルギー(電力)7%(08年)  
 食料104%(09年)  
 産業:農漁業、観光業、製造業、線香・瓦等

## 淡路島で取り組む意義

- 1) エネルギーと食料の自給自足が可能
- 2) 世界に向けた情報発信・可視化が容易
- 3) 住民の団結と「環境立島」の取組の蓄積

潮流発電可能性検討候補地(明石海峡)

海外の潮流発電事例



再生可能エネルギー発電・クラインガルテン候補地

重点地区 淡路市野島  
(農と食の人材育成拠点)



地域の廃校の再生

重点地区 洲本市五色町  
(エネルギーと暮らしの自立)

大規模太陽光発電候補地(例)



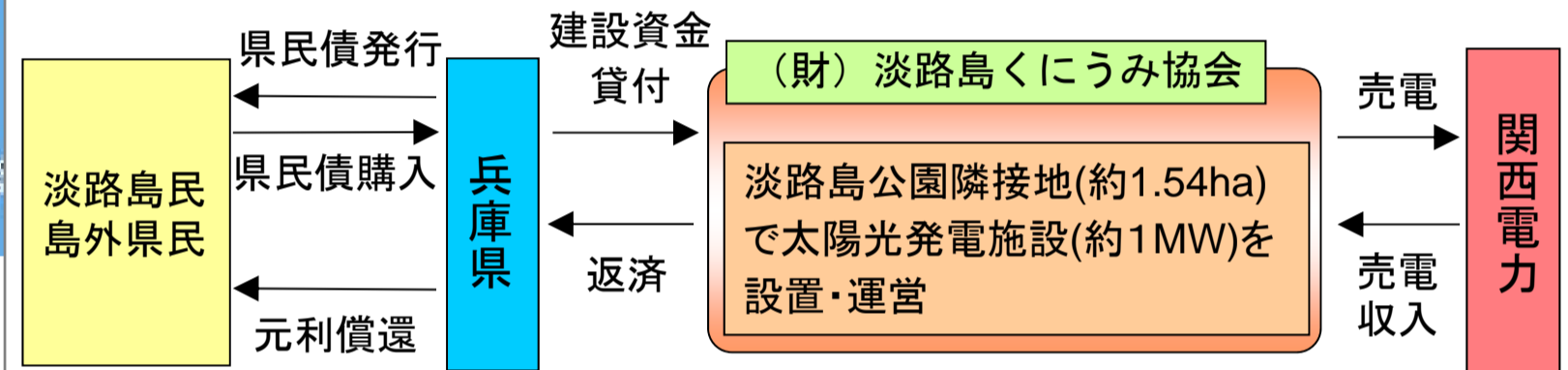
洋上風力発電可能性検討候補地(洲本市五色沖)

重点地区 南あわじ市沼島  
(エネルギーとなりわいの自立)



試験航行するプラグインハイブリッド船

## 住民参加型太陽光発電事業の実施



## 生命(いのち)つながる「持続する環境の島」をつくる

### 目標

#### 数値目標

- ・エネルギー(電力)自給率:7%(H22)→17%(H28)
- ・二酸化炭素排出量:H2年比19%削減(H22)→H2年比32%削減(H28)
- ・新規就農者数:36人/年(H22)→65人/年(H28)
- ・一戸当たり農業生産額:186万円(H21)→195万円(H28)
- ・新しい人口概念としての持続人口(定住人口+交流人口)の減少抑制:17万4千人(H22)→16万7千人(H28)

### 【期待される効果】

- ・再生可能エネルギー創出量:83,851MWh/年(H22)→180,472MWh/年(H28)
- ・エネルギー消費量:・H20比10%削減(H28)
- ・食料自給率:・生産額ベース300%以上、カロリーベース100%以上を維持
- ・ツーリズム人口:・9,779千人(H22)→10,381千人(H28)
- ・生活満足度向上

○5年後の経済効果 501.5億円  
 ○5年後の新たな雇用 4,472人

## 政策課題

### 政策課題1

#### ○エネルギーが持続する地域をつくる

- ・外的な環境変化や災害・事故等のリスクに強いエネルギー自立の島をつくる。
- ・エネルギー消費の少ないライフスタイルが定着した地域をつくる。

### 政策課題2

#### ○農と暮らしが持続する地域をつくる

- ・農と食の専門人材を育成し、地域、全国に輩出する島をつくる。
- ・活力ある農漁業が持続し、安心して暮らし続けられる地域をつくる。
- ・人が集まり、世界と交流する地域をつくる。

## 解決策

### 解決策1

- 身近な地域資源を活用した多様なエネルギー創出へのチャレンジ
- 住民参加型太陽光発電事業の実施
- 多様な主体の創意工夫を生かすエネルギー消費の最適化

### 解決策2

- 農と食の人材育成拠点の形成
- 健康・癒しの里づくり
- 高齢者にやさしい持続交通システムの構築
- 漁船の電動化・ハイブリッド化による漁業のグリーン化

## 新たな規制の特例措置などの提案

- 太陽光発電施設整備における工場立地法上の規制緩和(全国適用で実現済)
- 太陽光発電施設に係る電気主任技術者の選定要件の緩和
- 太陽光発電施設の系統連携に係る迅速な手続の明文化
- 「特定地域活性化事業」に再生可能エネルギー発電への市民による投資事業を追加 など

- 農地利用集積円滑化事業を行う団体の対象拡大
- EV充電器に係る一の需要場所における複数の需給契約の可能化(全国適用で実現済) など

## 地域独自の取組

- エネルギーが持続する地域をつくる
  - ・「EVアイランドあわじ」の推進(電気自動車導入補助、県立施設への急速充電器設置、充電器設置補助)
  - ・住宅用太陽光発電システム設置費補助 など
- 農と暮らしが持続する地域をつくる
  - ・食のブランド「淡路島」推進事業
  - ・あわじ島まるごと食の拠点施設の整備促進
  - ・吉備国際大学南あわじ志知キャンパス地域創成農学部との連携による地域創成人材の育成
  - ・洲本市中心市街地での健康福祉ゾーンの整備検討 など

## 地域協議会参画団体

- (自治体関係者) 兵庫県、洲本市、南あわじ市、淡路市
- (民間企業) 島内外の34企業
- (団体・NPO等) 島内外の52団体
- (大学、研究機関等) 国内9大学、香港中文大学中医中薬研究所

暮らしの持続

生命つながる「持続する環境の島」

エネルギーの持続

農と食の持続